

「高知県高等学校体育大会分散開催 ボートの部」運営における  
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

以下は、新型コロナウイルス感染症感染が終息するまでの全競技共通ガイドラインと共に、ボート専門部としての認識事項とする。但し、今後の感染状況に応じ、今後示される政府専門家会議提言や県の方針等により随時内容を変更することがあり、最新の国や県のガイドラインを遵守することが基本となる。

**開催方法**

① 【通常開催】

大原則として政府や自治体の方針に従い、通常開催の判断をする。

② 【縮小開催】

参加クルーの制限（特に感染地域からの参加者の制限など）

代表者会議のオンライン化、または中止。開会式、閉会式の中止または縮小

無観客及び非公開開催とし、観客席を閉鎖・観客の入場を禁止し関係者の削減

※大会運営本部が会場に消毒液（スプレーボトル等）・マスク（サージカルマスク）・手袋（使い捨てゴム手袋など）を用意する。

**開催条件として**

条件1 通常部活動再開より競技開催までに4週間以上の準備期間を設ける。

条件2 競技中、及び開催日直近の14日間において、県内新規感染者が発生した場合は、感染状況により関係機関と確認して開催の可否を決定する。

条件3 競技開催前後の14日間、体温の計測・体調を記録し、1カ月は保存しておく。

※感染予防対策は、専門部と参加校の双方が実施すること。

※大会に参加する生徒は、保護者の同意を原則とする。

**感染防止対策として**

【参加校の日常について】

1. 参加校は毎日の検温（登校前・練習前）を実施、記録を残すこと。
2. 活動開始時には手洗い・消毒を行い、濡れた手はペーパータオルで拭き取ること。
3. 工具や道具には未消毒の手で触れないようする。

**【会場での大会運営について】**

1. 会場にはスプレーボトル消毒液を複数個（参加校×3個程度）用意し、艇、オール、工具等、人の手が触れる物には各校顧問が消毒液にて除菌する。
2. 会場本部、生徒控室、艇置き場、工具置き場等、人が集まりそうな場所にスプレーボトルを配備する。
3. 役員、選手、その他の者が会場に入る際は手の消毒、検温を実施し、発熱のある場合は会場入りを禁止する。
4. 参加選手は物理的な距離を保ち、3密にならないように心掛けて行動する。
5. 競技時以外での艇の準備、移動、後片付け等の際は、マスクを必ず着用し、感染予防をする。
6. 準備運動の際は、マスクを外す事を許可するが、対面にならないように心掛ける。
7. 自チームや相手チームと握手やハイタッチなど触れ合わない。
8. 乗艇中（アップ運動・レース中）はマスクを外す事を許可する。ただし、不必要な会話や大声、体の接触は避ける。
9. 試合の開始、終了の際、コールをされても返事をせず、無言で指示に従う。
10. 会場に居る者は、競技者に対して応援の際は声を出さない。
11. 休憩の際に車内などの密閉された空間で過ごさず、野外にて過ごす。また、車内で過ごす場合は、窓を開け換気をおこない、エアコンを併用する。
12. 水分を補給する際、コップなどは使用せず各自でペットボトル飲料を用意し、飲み回さない。
13. タオルなどの体に触れる布類の共有をしない。
14. 試合の前後には手の消毒をおこなう。
15. 役員は大会本部に出入りする際、手の消毒をおこなう。
16. 大会本部に養護教諭を常住させ、養護教諭の指示のもと、感染予防をおこなう。

**【移動について】**

1. 自動車（バス・自家用車等）で移動の場合、乗車定員に対して乗車率50%以下での移動とする。
2. 自動車への乗車中はエアコン使用と併用して窓ガラスを開け、車内の空気を常に入れ替える。
3. 公共交通機関を使用する場合は各公共交通機関の指示に従い、感染予防を行う。

**【観戦・報道について】**

1. 一般生徒および観客の観戦については新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の措置により禁止とする。
2. 報道関係は県内の報道各社を原則とし、必要最低限の人数での対応とする。また、選手や監督への取材は十分な間隔を取り、短時間にておこなう。
3. 報道関係者が会場に入る入りした際は、マスク着用と手の消毒をおこなう。

**【選手の宿泊について】**

1. 宿泊する際、保護者の同意と同意書の提出を原則とする。
2. 大会に参加する選手は出来るだけ宿泊を伴わないようにする。

3. 宿泊する場合は宿泊施設のシングルルーム、又は宿泊定員に対して50%以下の利用を原則とする。
4. 食事に関しては、原則座席、黙食、できるだけ風通しの良い野外か宿泊部屋での個食を原則とする。
5. 共同で使用する浴室やトイレの仕様を出来るだけ避け、各自の部屋で済ませる。
6. 共同で使用する浴室やトイレがある場合、消毒を十二分に行い、使用する。
7. 宿泊時、部屋を渡り歩かない。

#### 感染者が出た場合の対策として

大会開催時に感染者が出た場合、速やかに県教育委員会及び最寄りの保健所等に連絡し、その指示の下に対応をする。

1. 大会開催中に感染者（選手・役員・報道関係者など会場に居る全ての者が対象）が出た場合、即刻大会を中止し、保健所の指示に従う。
2. 感染者が出た場合、各校の選手は各顧問や保健所の指示に従い、勝手な行動をしない。